

丹沢山トレーニング（丹沢三峰）



3月6日曇のち晴れ

記 エミ

6:00 青宇治橋⇒7:00 鈴原ノ頭 7:05⇒9:15 本間の頭 9:20⇒10:22 瀬戸
沢ノ頭 10:23⇒10:54 丹沢山・みやま山荘 11:33⇒12:09 天王寺分岐
12:14⇒14:30 青宇治橋

メンバー 奥田・エミ

(行動8時間・休憩50分)

宮ヶ瀬湖に着いた頃には霧雨はあがった。事前に調べたところ登山口付近のパーキングは平日は24時間フリーだが土日は9時から開くとのこと。あてにしていた県土木の無料パーキングがチェーンで封鎖されていたので仕方なく某キャンプ場跡地まで行き、青宇治橋ルートより入山することにした。

青宇治橋ルートから高畑山までは、宮ヶ瀬登山口と同コースタイム 1:50 である。青宇治橋登山口から左手の山に入り堰堤を越えて沢沿いを登って行く、このルートは尾根道ではなく、斜面を横切るようについた登山道が大部分を占めている。そのため、道幅が狭かったり、崩落して登山道がなくなっている箇所もあり、未明まで降っていた雨でかなり悪かった。高畑山分岐へと合流し金冷方面へ、鎖場、小橋、梯子のある稜線の北側を通過する。小松小屋ノ頭から本間ノ頭へは急登を登り三つの峰を越えて丹沢山へ、山頂では雪もなく半袖の登山者もかなりいて賑わっていた。みやま山荘でコーヒーを頂きながら山荘の方とも話し青宇治橋ルートから車に戻るのは結構悪いので、帰りは堂平から下ることにした。下山途中でみやま山荘のご主人とおかみさんにばったりお会いして、石川さんや会の皆さんによろしくと言付かった。雨量計のある場所から林道へ出てしばらく下る途中でニホンカモシカに遭遇、人間に興味があるのか暫く見つめ合う、かなり近い距離なのに逃げないので驚いた。林道を塩水橋へ青宇治橋の車へと戻っていった。